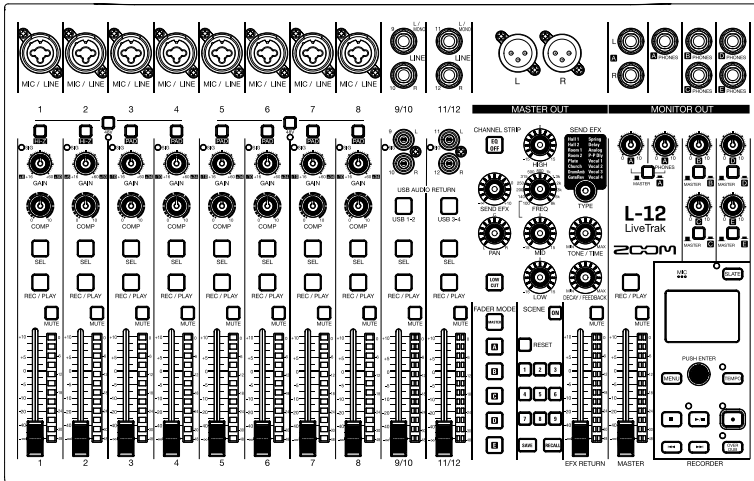


# L-12

## LiveTrak



## クイックガイド

ご使用になる前に「安全上の注意／使用上の注意」を必ずお読みください。



オペレーションマニュアルは、ZOOM の WEB サイト ([www.zoom.jp/docs/l-12](http://www.zoom.jp/docs/l-12)) からダウンロードできます。  
 このページには、PDF 形式と ePub 形式のファイルがあります。  
 PDF は、紙に印刷する場合やパソコンでの閲覧に向けたファイル形式です。  
 ePub は、スマートフォンやタブレットでの閲覧に向けたファイル形式で電子書籍リーダーで読むことができます。

© 2021 ZOOM CORPORATION

本マニュアルの一部または全部を無断で複製／転載することを禁じます。

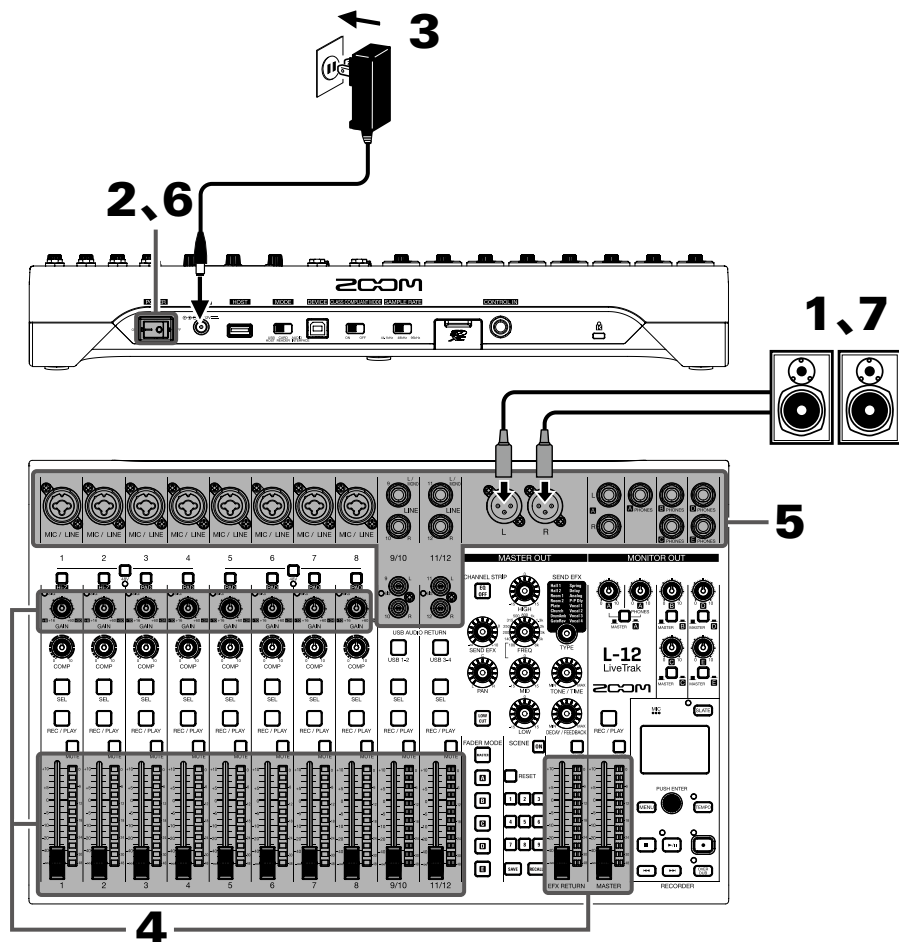
文中の製品名、登録商標、会社名は、それぞれの会社に帰属します。文中のすべての商標および登録商標は、それらの識別のみを目的として記載されており、各所有者の著作権を侵害する意図はありません。


このマニュアルは将来必要となることがありますので、必ず参照しやすいところに保管してください。


本マニュアルの内容および製品の仕様は予告なしに変更されることがあります。

# 電源の ON / OFF

## 電源を入れる



1. L-12に接続する出力機器の電源が OFF になっていることを確認する
2.  が OFF になっていることを確認する
3. 専用 AC アダプター (AD-19) を使用してコンセントに接続する

4. すべての  とフェーダーを最小の位置に合わせる

5. 楽器、マイク、スピーカーなどを接続する



#### HINT

接続例についてはオペレーションマニュアルを参照してください。

6. ON  OFF を ON にする

7. L-12に接続している出力機器の電源を ON にする

#### NOTE

- ・ パッシブタイプのギターやベースギターを使用する場合は、チャンネル1、2に接続し、 をONにしてください。
- ・ コンデンサーマイクを使用する場合は、 をONにしてください。
- ・ L-12は操作をしない状態で10時間が経過すると、自動的に電源が切れます。常に電源をONにしたい場合は、電源の自動OFF機能の設定を無効にする必要があります。設定方法はオペレーションマニュアルを参照してください。

## 電源を切る

1. L-12 に接続している機器の音量を最小にする

2. L-12 に接続している出力機器の電源を OFF にする

3. ON  OFF を OFF にする

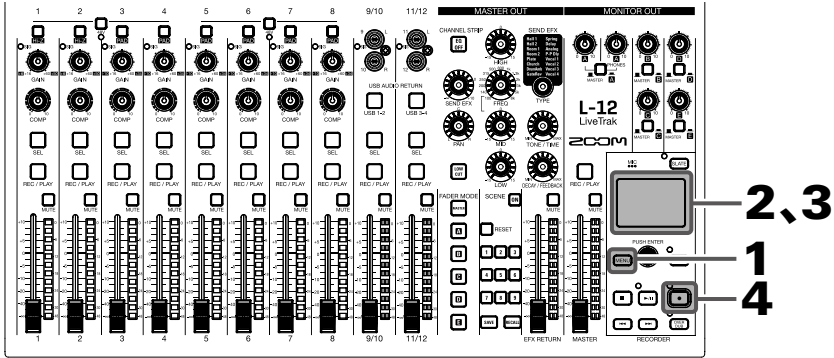
以下の画面が表示され、電源がOFFになります。







#### NOTE

電源OFF時に、現在のミキサーの設定はSDカード内のプロジェクトに保存されます。SDカードに保存できない場合は、本体に保存されます。

# 日付／時刻を設定する



1. **MENU** を押す  
ディスプレイにメニュー画面が表示されます。
2. **SYSTEM > DATE/TIME** を選択する  
カーソル移動:  を回す  
確定:  を押す
3. 日付／時刻を設定する  
カーソル移動／数値変更:  を回す  
項目選択／変更内容の確定:  を押す



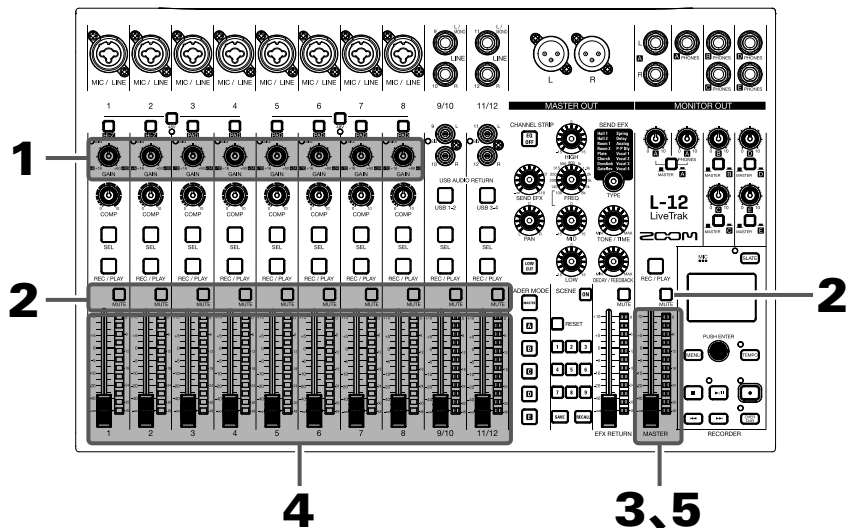
4.  を押す


ご購入後、初めて電源を ON にした場合は、日付／時刻の設定を行う必要があります。



# 入力した音を出力機器から出す

## スピーカーから音を出す




1. 楽器やマイクで音を出しながら、入力信号を  で調節する

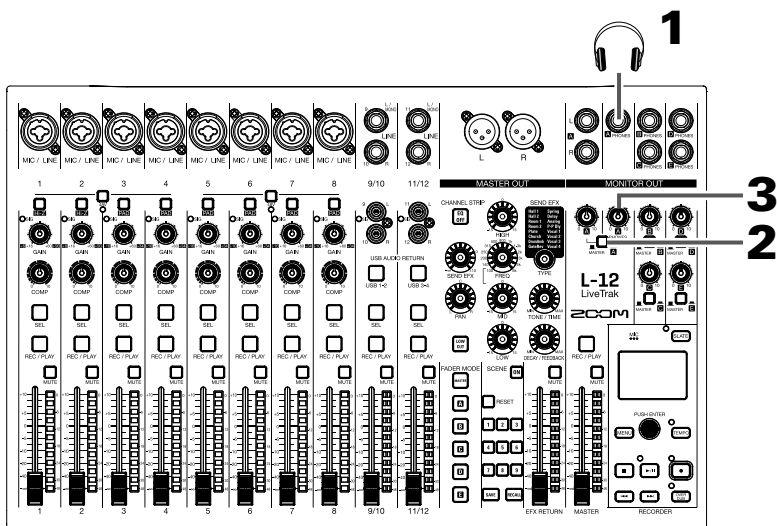
### NOTE

SIGインジケーターが赤点灯しないように調節してください。



2. 音を出したいチャンネルと MASTER の  を OFF (消灯) にする
3. マスターフェーダーを「0」の位置に合わせる
4. 各チャンネルフェーダーで音量を調節する
5. マスターフェーダーで全体の音量を調節する

## ヘッドフォンから音を出す



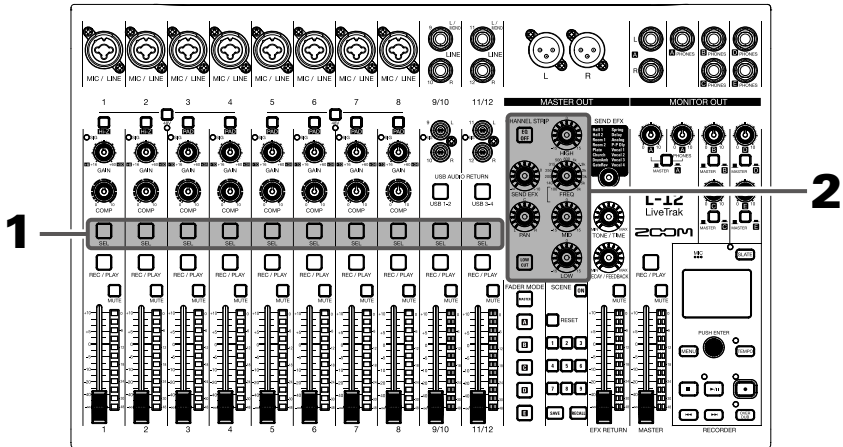
1. [MONITOR OUT PHONES A] 端子にヘッドフォンを接続する

2.  を MASTER (  ) にする

3.  で音量を調節する

PHONES

# 音質や定位を調節する



音質や定位を調節する

1. 音質や定位を調節したいチャンネルの  を押して、点灯させる  
SEL
2. 各ノブ／キーを操作して音質、定位を調節する

音質を調節する: 、、、、

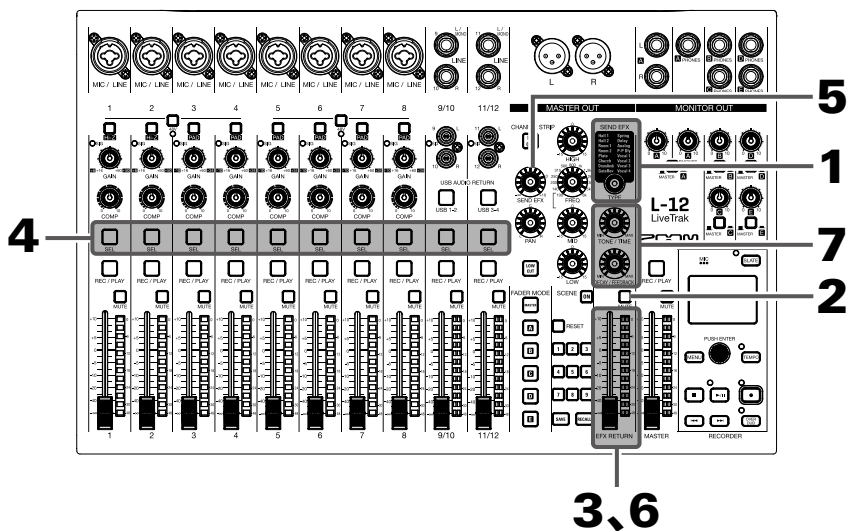
定位を調節する:



**NOTE**  
イコライザーを一括してオフしたい場合は を押して点灯させてください。HIGH、MID、LOW、LOW CUTがバイパスされます。

**HINT**  
コンプレッサーの使用方法やノブ／キーについての詳細はオペレーションマニュアルを参照してください。

# 内蔵エフェクトを使う

L-12には16タイプのセンドリターンエフェクトが搭載されています。






1.  を回してエフェクトタイプを選択し  を押して決定する

## SEND EFX

|         |         |
|---------|---------|
| Hall 1  | Spring  |
| Hall 2  | Delay   |
| Room 1  | Analog  |
| Room 2  | P-P Dly |
| Plate   | Vocal 1 |
| Church  | Vocal 2 |
| DrumAmb | Vocal 3 |
| GateRev | Vocal 4 |

—点灯：選択中のエフェクトタイプ





2. EFX RETURN の  を OFF (消灯) にする
3. [SEND EFX RETURN] フェーダーを「0」の位置に合わせる
4. エフェクトをかけたいチャンネルの  を押して、点灯させる
5.  でチャンネルごとのかかり具合を調節する
6. [SEND EFX RETURN] フェーダーで全体のかかり具合を調節する

7.



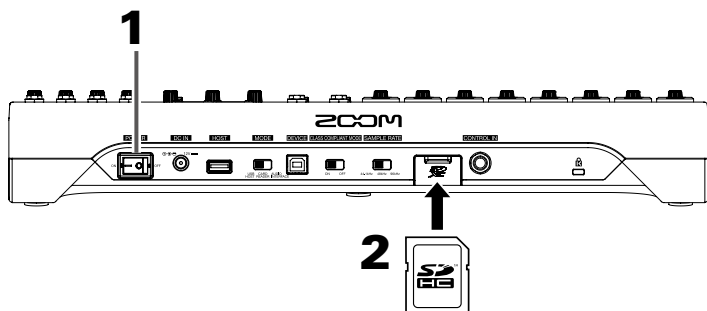
で、センドエフェクトのパラメーターを調節する

**NOTE**

各エフェクトタイプ、、 で調節できるパラメーターについては、オペレーションマニュアルを参照してください。

# 録音の準備をする

## SDカードをセットする








1. **POWER** ON/OFF を OFF にする
2. SD カードスロットカバーを外し、SD カードをスロットの奥まで差し込む  
取り出したいときはSDカードを一度スロットの奥に押し込んでから、引き抜きます。

### NOTE

- ・ SDカードのライトプロテクトを解除してから挿入してください。
- ・ SDカードを抜き差しするときは、必ず **POWER** ON/OFF を OFF にしてください。  
電源がONのままで行うと、データを破損させる恐れがあります。
- ・ SDカードを抜き差しするときは、カードの向きや裏表に注意してください。
- ・ SDカードが入っていないときは、録音や再生はできません。
- ・ SDカードの初期化については、オペレーションマニュアルを参照してください。

## 新しいプロジェクトを作成する

L-12では録音、再生するデータをプロジェクトという単位で管理します。

1.  を押す  
ディスプレイにメニュー画面が表示されます。
2. PROJECT > NEW PROJECT を選択する  
カーソル移動:  を回す  
確定:  を押す
3.  で YES を選択し、 を押す



### NOTE

新しいプロジェクトを作成したときには、現在のミキサーの設定が新しいプロジェクトに引き継がれます。

### HINT

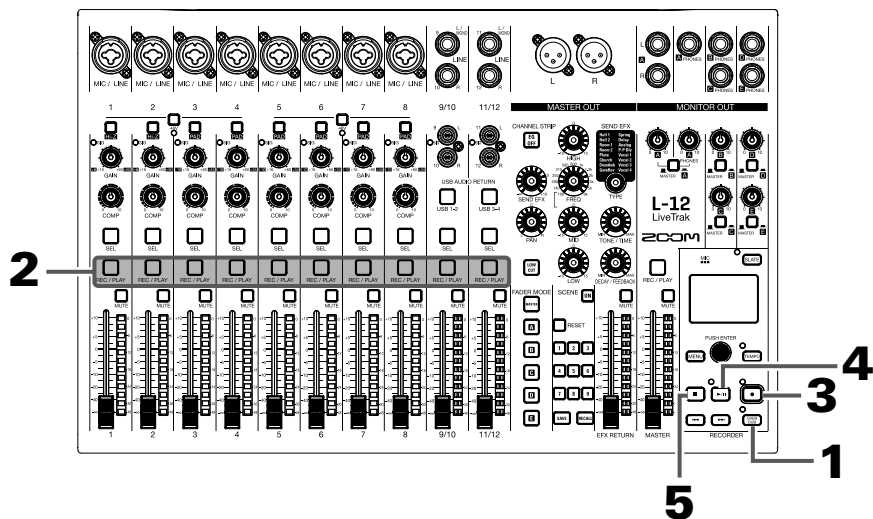
L-12の電源を入れると、前回操作していたプロジェクトが自動的に読み込まれます。

# 録音／再生する

L-12は、最大で14トラックの同時録音と、12トラックの同時再生ができるレコーダー機能を内蔵しています。

各チャンネルのコンプレッサー通過後の信号とマスターフェーダー通過後の信号を録音することができ、また、録音した結果を再生することができます。

## 録音する





- 1.**  でオーバーダビングの ON/OFF を選択する  
 OVER DUB インジケーター  
 点灯 (ON) : 現在のプロジェクトに上書きする  
 消灯 (OFF) : 新しいプロジェクトを作成して録音する
- 2.** 録音したいチャンネルの  を押して、赤点灯させる  
REC / PLAY
- 3.**  を押し、録音待機状態にする

### HINT

録音済みファイルがあり、かつ  がOFFの場合、 を押すと新しいプロジェクトが作成され、その後録音待機状態になります。



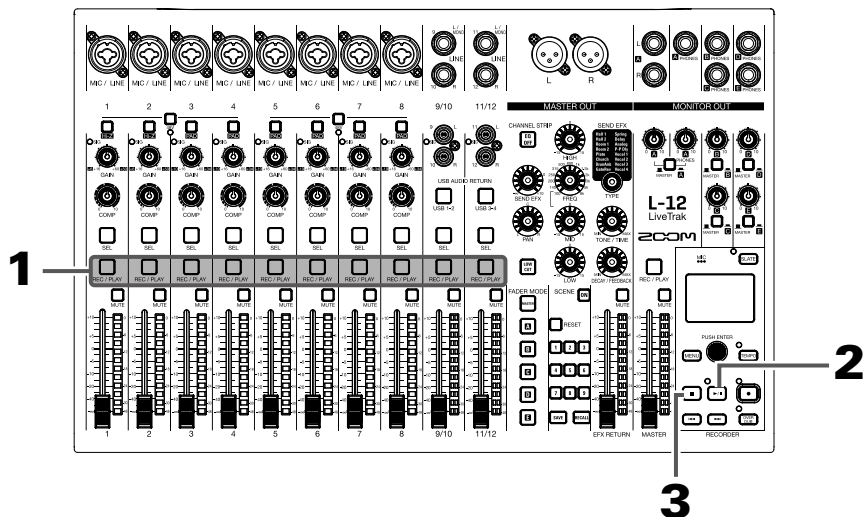
4.  を押して録音を開始する

5.  を押して録音を停止する

**NOTE**

- ・ 各チャンネルの録音される信号は、コンプレッサー通過後の信号です。
- ・ パンチイン／アウト、自動録音、プリ録音については、オペレーションマニュアルを参照してください。
- ・ 録音が終了するとディスプレイに“Please Wait”と表示されます。この表示中に電源を切ったり、SDカードを取り外さないでください。データ破損や、故障の原因になります。

## 再生する



1. 再生したいチャンネルの  を押して、緑点灯させる  
REC / PLAY

2.  を押して再生を開始する  
○ ——— PLAY/PAUSE インジケータ  
 点灯：再生中  
 点滅：再生一時停止中

3.  を押して再生を停止する

## NOTE

- 再生される信号はイコライザの手前に挿入されるため、再生中に音質、定位を調整できません。
- 再生モードの変更、再生プロジェクトの選択については、オペレーションマニュアルを参照してください。
- MASTERチャンネルの再生時には、他のチャンネルを再生することはできません。





株式会社ズーム

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 4-4-3  
zoomcorp.com